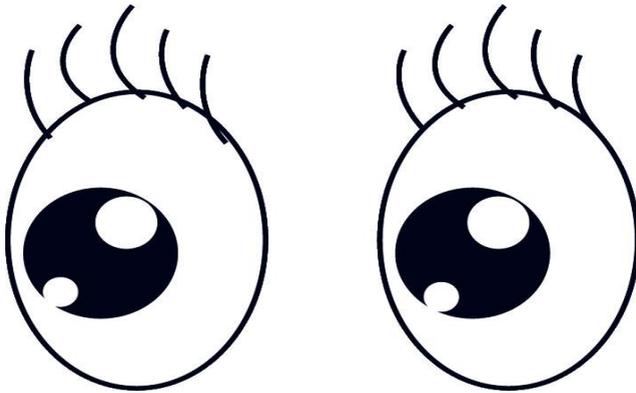


# 見え方の相談

—ご案内—



和歌山県立和歌山盲学校

〒649-6338 和歌山市府中949番地の23

TEL 073 (461) 0322 / FAX 073 (461) 0323

<https://www.wakayama-sb.wakayama-c.ed.jp>



見え方について、心配な方の相談です。相談される方の年齢は問いません。どなたでも相談できます。

## (1) 小さいお子さん (0~5 歳児) については

保育や遊んでいる様子等を見ながら、「見る力を育てる」ことを大切にした相談を行っています。相談者とともに、「見る力を育てる」ために、「よく見る・きく・しっかり触って確かめる」ことができるようサポートしていきます。

また、育児や日常生活における保護者の不安についても相談をお受けしています。



たとえば、このような相談をお受けしています

- |                                      |                                       |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 物に顔を近づけて見る  | <input type="checkbox"/> 物を斜めに見る      |
| <input type="checkbox"/> 探るのが苦手      | <input type="checkbox"/> 作業や工作が長続きしない |
| <input type="checkbox"/> 視線が合いにくい    | <input type="checkbox"/> 段差に気づきにくい    |
| <input type="checkbox"/> 生活での配慮を知りたい | <input type="checkbox"/> 見え方を知りたい     |

○ 相談によっては、乳幼児教室（ひよこ親子教室）での支援も行っていきます。まずは、見え方の相談をお申し込みください。

## (2) 小学校・中学校・高校に通う方は



「見る」活動を広げていきます。じっくり、しっかり、はっきり見る活動ができるように、「見やすくするための工夫」や「使いやすい用具」「支援機器の活用方法」等について提案します。

・見やすくなると・・・

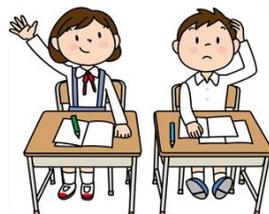
興味関心が持続しやすく、見て確認する姿勢が育ちます。

・使いやすい用具は・・・

ていねいな操作につながり、また、作業効率を高めます。

・支援機器は・・・

効果的に組み合わせることで、  
学習理解や様々な活動への参加  
を容易にします。

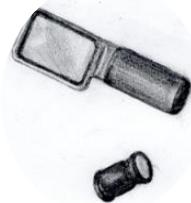


たとえば、このような相談をお受けしています

- 読み（漢字）・書きが定着しない  
漢字や地図を読むのが苦手/読書のとき行をとばしてしまう
- 細かい作業、書写に時間がかかる
- 見やすい工夫を知りたい
- 学習の仕方について知りたい
- 友達とのコミュニケーションについて不安がある

### (3) 大人の方は

社会生活をしていく上での相談を実施しています。見えにくさからくる不安や将来のことについて、一緒に考え、具体的に提案をしていきます。



たとえば、このような相談をお受けしています

- 少し見えにくくなったので、日常生活で工夫できることを知りたい
- 安全に外出するための方法を知りたい
- 支援機器や便利グッズを知りたい



お問い合わせ（受付 平日 9:00~16:30）

和歌山県立和歌山盲学校 視覚支援センター

TEL 073 (461) 0322 まで



#### 交通機関

■ JR和歌山駅から阪和線紀伊駅下車。

→和歌山バス（南海和歌山市駅行き）紀伊団地バス停下車。

徒歩約5分。または、→和歌山バス那賀（県立盲学校前行き）  
終点県立盲学校前下車。

■ 南海和歌山市駅から

→和歌山バス（川永団地行き）紀伊団地バス停下車。徒歩約5分。

■ 車（和歌山インターから）

→岩出、橋本、奈良方面、小豆島交差点を左折、突き当たり（右に交番）を左折。次の信号（右に鳥居）を左折、突き当たり。  
所要時間約10分。